

令和6年度水産審議会 漁港・漁場整備部会の概要

開催日：令和7年3月7日（金）13：30～14：30

出席委員：5名（委員数7名）

1 報告事項

（1）香川県水産業基本計画の進捗管理について

令和3年に策定された「香川県水産業基本計画」の指標として「藻場造成面積」、「海ゴミ回収事業を実施する活動組織の増加」、「漁港海岸保全施設の整備延長」、「防災意識向上のための講習会の開催」について、令和6年度の実績と成果について、事務局から説明があった。

（2）漁港漁場整備関係事業の令和6年度実績及び令和7年度計画について

漁港整備事業、海岸整備事業、漁場整備事業等の令和6年度までの整備状況及び令和7年度の事業計画等について、事務局から説明があった。

① 漁港整備事業

生産拠点漁港として伊吹漁港で防波堤の整備を実施する他、庵治漁港・脇元漁港・王子前漁港で機能保全計画に基づく物揚場等の改良工事を実施する旨、事務局から説明があった。

② 海岸整備事業

庵治漁港・高松漁港・唐櫃漁港で津波・高潮対策として胸壁等の嵩上げ等の工事を実施する他、伊吹漁港で老朽化した海岸保全施設の改良工事を実施する旨、事務局から説明があった。

③ 漁場整備事業

播磨灘東讃地区（牟礼工区・白鳥工区）及び高松地区（屋島工区）において増殖場造成工事を実施する他、播磨灘東讃地区（津田工区）において効果調査を実施する。また、燧灘地区において覆砂による底質環境改善調査を実施する旨、事務局から説明があった。

④ 漁場整備効果調査結果

播磨灘東讃地区（津田工区）及び塩飽地区（本島工区）の増殖場の効果調査結果及び燧灘海域の貧酸素水塊発生状況調査結果について、事務局から説明があった。

⑤ 水産多面的発揮企業

令和6年度は、7活動組織が藻場の保全、干潟等の保全、海洋汚染等の原因となる漂流、漂着物、堆積物処理に取り組み、令和7年度は5活動組織が取り組む計画である旨、事務局から説明があった。